



誇

学校教育目標
苫小牧市立凌雲中学校
学校だより
第1号
令和4年4月7日（木）



<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/ryoun/>

胸を張り
理想にもえる健康人
肩を組み
平和で民主的な社会人
賢く正しく
正義を愛し創造性豊かな文化人
やり通そう
意志の強固な実行人

「新生活様式（2022年度対応）を踏まえたさらなる改革」

凌雲中学校長 前田 辰夫

いよいよ明日入学式を迎えます。2年生、3年生にはぜひ1年生のお手本となるような先輩であってほしいと思います。新入生は、明日期待と不安が入り交じった気持ちで凌雲中学校に入学してくると思います。早く中学校生活にも慣れ、学習・運動等全力で頑張してほしいものです。

さて、昨年、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校教育活動にも多大な影響を及ぼしました。今後も、変容を重ねるウイルスとの共生を余儀なくされます。

一方本校ではこれまで、「感動の共有」「連携」による信頼関係をベースに教育活動を展開してきました。感動を生む教育活動を創り上げ、生徒と共に、そして地域・保護者と共に様々な感動を共有することで、教師と生徒との信頼関係の醸成、生徒同士のよりよい人間関係づくりを進めてきました。言うまでもなく、すべての教育活動の根底には「信頼関係」が不可欠であります。「対話的で深い学び」を追求する授業づくりでは、生徒間の信頼感・安心感があってこそ、より深い授業の展開が可能となります。また、教師と生徒との信頼関係があってこそ、確かな「生徒理解」を基盤とした適切な生徒指導（生徒支援）を行うことができます。それらは、教師個々の力量のみで実践できるものではありません。すべての教師が情報を共有し、「連携」「協働」できる教師集団としての力量を高め続けることが大切です。感動を共有する場面を意図的に効果的に設定し、教師集団として組織的・機動的に対応することにより、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりを目指します。

現状に満足することなく、職員それぞれが創意工夫し、「もっとよい授業、もっとよい学級、もっとよい学校」を目指し、『新生活様式（2022年度版）を踏まえたさらなる改革』を合い言葉に、教職員一同力を合わせて進めてまいりますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

さて、今年度の人事異動で7名の教職員（昨年度からの継続も含む）が着任しました。

- 加藤 博之 教頭 室蘭市立室蘭西中学校より
- 教諭 安平町立早来中学校より
- 教諭 苫小牧市立啓北中学校山なみ分校より
- 教諭（再任用）昨年度より継続
- 教諭（再任用）昨年度より継続
- 事務職員 苫小牧市立拓勇小学校より
- 事務補（代替）

が着任されました。



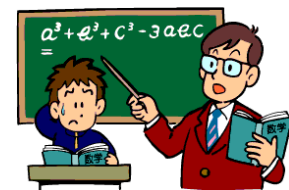
教職員・教科担当者の紹介

氏名	学年	担当教科	部活
校長 前田 辰夫			
教頭 加藤 博之			
	1担	英語・数学(少人数・TT)	野球
	1担	社会・数学(TT)	陸上
	1担	数学・数学(少人数)	バスケットボール
	1副	体育	窓口
	2担	英語	窓口
	2担	国語	バドミントン
	2副	数学・数学(TT)	野球
	3担	国語・美術	ボランティア
	3担	理科	窓口
	3副	音楽・家庭科・数学(TT)	バドミントン
	3副	理科・技術・数学(少人数)	バスケットボール
	特別支援学級(知的)担任		窓口
	特別支援学級(肢体)担任		陸上
	特別支援学級(情緒)担任		美術
	特別支援学級(情緒)担任 社会		窓口
	養護教諭		美術
	事務職員		
	公務補		
	事務補(代替)		
	特別支援教育支援員		
	心の教室相談員・学習指導員		
	スクールカウンセラー		
	スクールサポートスタッフ		
	給食配膳員		
	会計事務員		

4月の行事予定

- 7(木) 着任式
始業式
- 8(金) 入学式
- 11(月) 生徒会説明会
体験入部開始
身体測定(2・3年)
- 12(火) 身体測定(1年)
- 13(水) 学力テスト(全学年)
尿検査(1次)
- 14(木) 校務部会
- 15(金) 学年部会
- 19(火) 全国学力・学習状況調査
市内統一テスト
認証式
中央・常任委員会
- 22(金) 部活動集会
- 25(月) 心臓検診
職員会議
- 27(水) 中央・常任委員会
- 28(木) 避難訓練
尿検査(2次)
- 29(金) 昭和の日

～学力の向上「T・T」及び「少人数指導」～
令和4年度、個に応じたきめ細やかな
学習指導を行うため、数学科で全学年、
「チームティーチング」と「少人数指導」を
おこないます。



現在、本市を含めた胆振管内において新型コロナウイルス感染症の陽性者がみられ、PCR検査を受ける児童生徒、保護者、教職員も確認されております。こうした状況を踏まえ、学校における感染拡大防止を図るために、次の事項につきまして、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ・お子様に、発熱の有無にかかわらず風邪症状等が見られる場合は、症状がなくなるまで登校を控えてください。
- ・同居の家族に風邪症状等がある場合につきましても同様の対応をお願いいたします。いずれの場合も出席停止となり、欠席にはなりません。
- ・受診した場合は、受信状況や検査状況を学校へ報告してください。
- ・症状などに不安がある場合は「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」(0120-501-507)に、お問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症は、いつどこで誰が感染するかわからない状況です。感染した児童生徒やご家庭を守るため、個人を特定する行為や、差別や偏見につながる言動を引き続き控えていただきますようお願いいたします。